

MMD療法のコツ！：No.3 薬浴のポイント

前々回から3回にわたり日本獣医生命科学大学附属動物医療センターでMMD療法を担当している動物看護師から治療法の具体的な手技の解説を致します。

MMD療法とは、慢性増殖性皮膚炎を対象とした治療法です。その手順は次の通りです。

1	準備	皮疹部の剃毛をおこなう
2	ステロイドの塗布	剃毛部にモメタオティックの塗布
3	外用剤の浸透	3時間の付けおき
4	洗落としと薬浴	外用剤を洗い流し、マラセブシャンプー薬浴
5	シャンプー後のドライ	タオルドライ、ドライヤーによるブロー
6	保湿	ダームワンで皮疹部（剃毛部）に塗布

今回は「3、外用剤の浸透」「4、洗落としと薬浴」「5、シャンプー後のドライ」「6、保湿」についてご紹介いたします。（おことわり：前回の“手順の項目”を変更して、あらたに改変いたしました。）

3：モメタオティック 3時間の付けおきする時の注意点

塗付した外用剤を舐めないように気を付けます。エリザベスカラーを使用するのが簡便でしょう。また、周囲も汚れやすいので、ケージ内で3時間待ってもらいます。

モメタオティック

塗布 3時間待ち



4：モメタオティック軟膏の洗落としと、マラセブシャンプーの薬浴

3時間モメタオティックをつけたままにした状態から、まんべんなく塗布したモメタオティックを洗い落とします。マラセブシャンプーによる薬浴を引き続いて行います。

洗落としと

マラセブシャンプー

での薬浴



表面的にだけでなく、しっかりと毛の下の皮膚まで浸透するように塗らします。ここから、こちらで行っている薬浴のポイントについて写真でご紹介致します。

まず、一般のシャンプーで

モメタオティック軟膏を洗い

落とします



二度洗いを行います。1度目は、市販のシャンプーを使用し、ローションに含まれる油性基材を洗い落とします。ローションを落とすことに注意を払い、時間をかけずにシャンプー剤を全身にもみ込み、すぐに洗い流しましょう。高価なマラセブシャンプーの節約も兼ねています。

いよいよ、



マラセブシャンプーによる

薬浴を開始します。



原液のマラセブシャンプーを、毎回、手のひらに 500 円玉大でいど十分に取ります。



そして、2 度目は薬浴ですので、指の腹や手のひらで、マッサージするように全体にシャンプー剤をしっかりと浸透させます。地肌である皮膚までシャンプー剤が届くように、毛をかき分け、皮膚へ塗りこむようにしています。5～10 分間は待って、シャンプーに含有する薬剤の効果を発揮してもらいます。

しっかり、

洗い落と

します。



シャワーノズルを体にあてて、洗い残しのないように、しっかりとすすいでいます。

5、タオルドライおよびドライヤーで乾かす

シャンプー後の
ドライの
段階にきました。



体の水気を切ったあと、タオルで体を包み、水気を取ります。たくさんのタオルを準備して、拭きあげます。十分にタオルドライを行い、ドライヤーの時間を短くすむようにします。そして、動物の体から 30 c m 以上離し、冷風や体表温度程度の温風で乾かします。

ステロイド外用処置により、かゆみの抑制が効いているので、多少の乾燥や皮温の上昇によるシャンプー後のかゆみは抑えられます。タオル・ドライのみでは被毛の乾燥は不十分ですので、ブローも使用して、シャンプー・薬浴にかかる時間の節約をしましょう。

5、ダームワンを皮疹部（剃毛部）に塗付する

ようやく、最後の段階です！

ダームワンを剃毛部、皮疹のある
部位に塗布します。



薬浴処置で手荒れした動物看護師にも…。



ダームワンは伸びが素晴らしいので、
思った以上に、1本でも
広い範囲を塗り広げ
ることができます。



顎の下や、首の腹側の皺の隙間は、非常に荒れている場合に遭遇しますので、目が届きづらいますが、しっかり塗付するように心懸けています。



症状の強い四肢末端部にしっかり塗付します。象皮様になった皮膚には深い皺ができていますので、丁寧に塗りこんでいます。

ゲームワンを使用した保湿処置は、荒井延明先生(スペクトラムラボジャパン株式会社)にご指摘していただき追加したもので、MMD療法として完成しました。紙面にて、お礼申し上げます。

最後に、

今回までの3回の特集で、日本獣医生命科学大学で行っている標準的なMMD療法の実施方法を御紹介いたしました。具体的な方法がわからず、治療法の名称だけ耳に入っていた先生方もこれでMMD治療にトライできることでしょう。

そして、先生方の病院で勤めている動物看護師が主役となって実施する治療です。本特集は、弊学の動物看護師に3回の特集として説明させていただいたのですが、その理由は、実際に治療にたずさわる動物看護師に実施方法を理解して欲しいからです。

是非、本特集を有効利用して下さい。